

台風

中野 方子

夏に鳴らなかつた風鈴が
やけくそに鳴る
棒櫓がぶつかりながら
おもいつきり揺れてみせる
雀がかしがって飛んでゆく
物置のトタン屋根が半分捲れて
バタバタ音をたてる
台風はいつも怒って通る
電線がブンブン唸る 怒って唸る
真黒い雲が台風に負けまいと走っていく
なにもかもが怒って唸る
雨水が歩道を流れる 勢いよく
白く波打って川のように流れてゆく
ビール缶ジュース缶がカラカラ走ってゆく
雨と風が喧嘩して暴れる
それでも台風は前を向いたまま
振り向きもせず
知らん顔して行ってしまう
そして夏の終りを告げて遠ざかる